

### 3 退院患者の平均在院日数等

#### (1) 施設の種類の年齢階級別

平成24年9月中に退院した福島県の推計患者について、在院日数の平均である平均在院日数を施設の種類のみにみると、「病院」30.4日、「一般診療所」10.6日となっている（表7）。

年齢階級別にみると、年齢階級が上がるに従い退院患者の平均在院日数は長くなる傾向にある（図2）。

**表7 施設の種類のみにみた退院患者の平均在院日数**

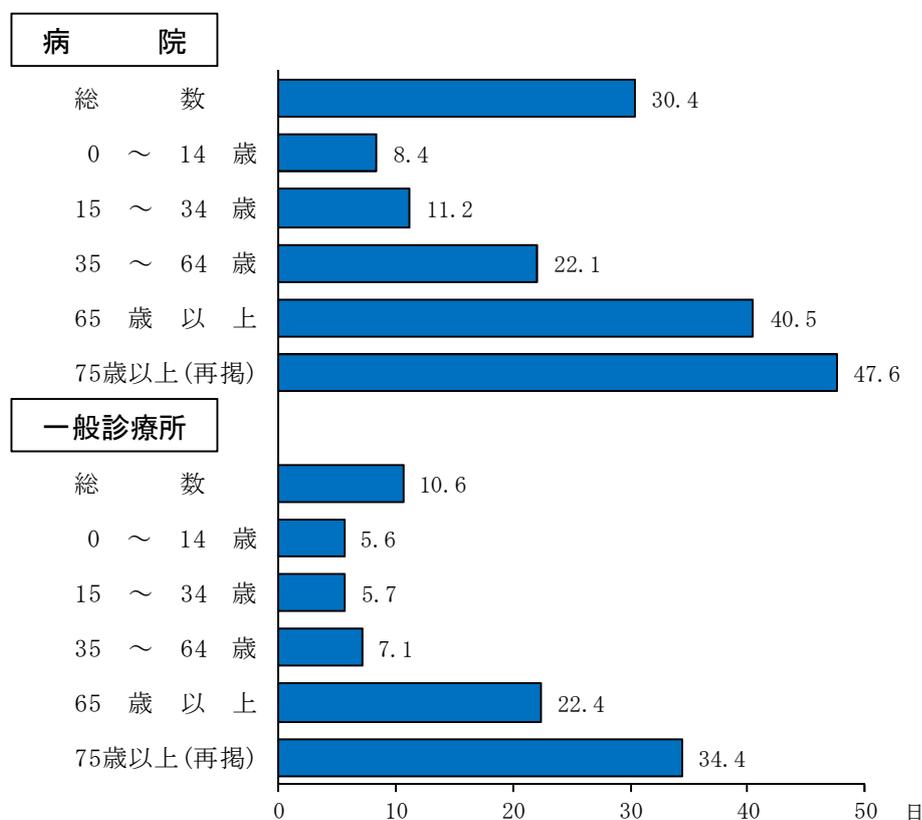
(単位：日) 平成24年9月

施設の種類の	退院患者の平均在院日数
総 数	28.3
病 院	30.4
一般診療所	10.6

注：1) 平成24年9月1日～30日に退院した者を対象としたものである。

2) 平成20年及び平成23年患者調査の数値は、24頁の参考表8に掲載している。

**図2 年齢階級別にみた退院患者の平均在院日数**



注：1) 平成24年9月1日～30日に退院した者を対象としたものである。

2) 平成20年及び平成23年患者調査の数値は、24頁の参考表9に掲載している。

(2) 傷病分類別

退院患者の平均在院日数を傷病分類別にみると、長い順に「V 精神及び行動の障害」290.1日、「VI 神経系の疾患」45.1日、「IX 循環器系の疾患」37.4日となっている（表8、統計表）。

表8 傷病分類別にみた退院患者の平均在院日数

(単位：日) 平成24年9月

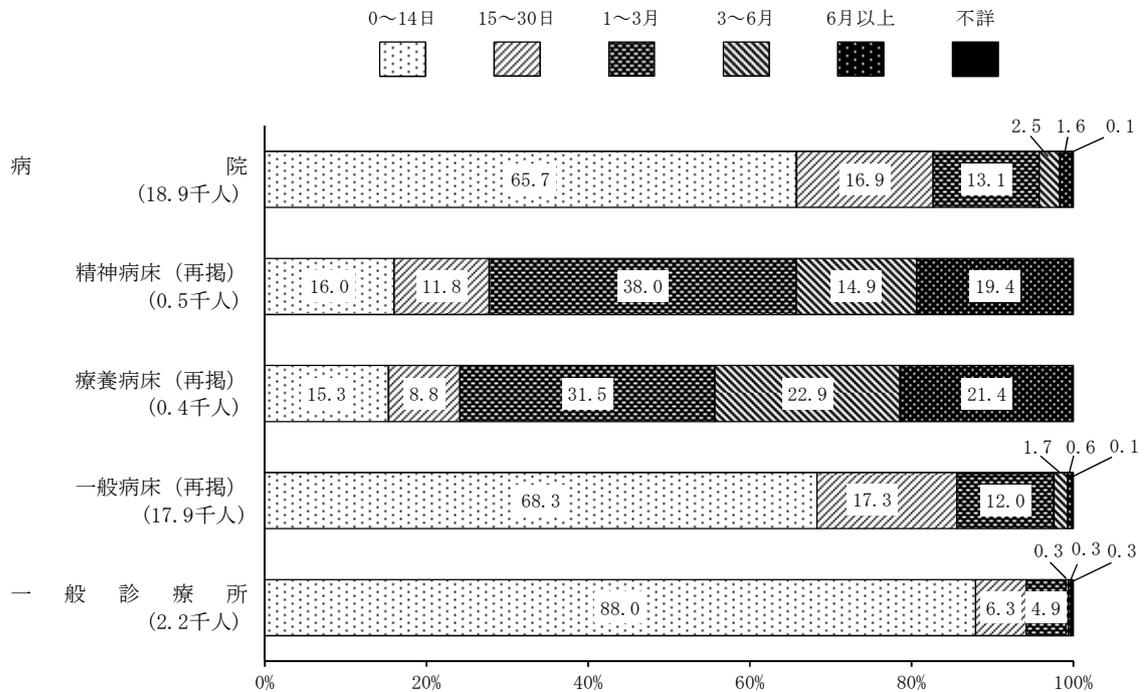
傷病分類	退院患者の平均在院日数
総数	28.3
I 感染症及び寄生虫症	17.7
結核 (再掲)	73.8
ウイルス肝炎 (再掲)	13.2
II 新生物	19.6
胃の悪性新生物 (再掲)	19.3
結腸及び直腸の悪性新生物 (再掲)	13.4
肝及び肝内胆管の悪性新生物 (再掲)	19.8
気管、気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	23.7
乳房の悪性新生物 (再掲)	11.3
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	19.8
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	30.5
糖尿病 (再掲)	37.9
高脂血症 (再掲)	-
V 精神及び行動の障害	290.1
血管性及び詳細不明の認知症 (再掲)	243.5
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	479.4
VI 神経系の疾患	45.1
アルツハイマー病 (再掲)	229.8
VII 眼及び付属器の疾患	4.8
VIII 耳及び乳様突起の疾患	8.2
IX 循環器系の疾患	37.4
高血圧性疾患 (再掲)	68.4
心疾患 (高血圧性のものを除く) (再掲)	21.5
脳血管疾患 (再掲)	71.0
X 呼吸器系の疾患	20.3
喘息 (再掲)	10.6
X I 消化器系の疾患	11.9
う蝕 (再掲)	12.9
歯肉炎及び歯周疾患 (再掲)	2.0
食道、胃及び十二指腸の疾患 (再掲)	13.6
肝疾患 (再掲)	20.5
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	29.5
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	29.4
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	29.7
X V 妊娠、分娩及び産じょく	7.3
X VI 周産期に発生した病態	12.8
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	17.1
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	19.5
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	28.7
骨折 (再掲)	38.0
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	5.4

注：1) 平成24年9月1日～30日に退院した者を対象としたものである。  
 2) 平成20年及び平成23年患者調査の数値は、25頁の参考表10に掲載している。

### (3) 病床の種類別

在院期間別に推計退院患者数の構成割合をみると、病院は「0～14日」が65.7%、「15～30日」16.9%、一般診療所は「0～14日」が88.0%、「15～30日」6.3%となっている（図3）。

図3 病床の種類別にみた在院期間別推計退院患者数の構成割合



- 注：1) 平成24年9月1日～30日に退院した者を対象としたものである。  
 2) ( )内は、推計退院患者数である。  
 3) 平成20年及び平成23年患者調査の数値は、26頁の参考表11に掲載している。